

前期基本計画 平成27年度 施策方針書

政 策 : 06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策 : 02 住民自治につながる総合計画の確実な推進

施 策 : 03 新たな価値創造のための連携の推進

施策担当職・氏名	企画政策課総括主査 杉村英久
-----------------	----------------

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>本市は、国・県等の試験研究機関や防衛施設が集積するとともに本市の強みである複数の大学・短期大学が立地している環境を有しています。またこれまでの盛岡広域8市町との連携の取組に加え、新たな広域連携としての地方中枢拠点都市構想の活用などによる様々な主体との積極的な連携を検討する必要があります。本市の恵まれた環境と今までの取組を生かし、多様な主体との連携による効果的な政策展開と経営資源の確保につながる新たな価値の創造を図ります。</p>
--	---

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 連携事業の取組数 単位 件	9	10	11	13	15	16	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で生かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42	43.5	45	46	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成25年度	平成26年度 (見込)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	4年後
1	7727 学連携活性化事業 学生提案プロジェクト数 単位 件	目標値	5	5	5	5	5	5	5
		実績	4	0	-	-	-	-	-
2	7739 滝沢ふるさと会補助事業 滝沢ふるさと会の会員数 単位 人	目標値	120	125	130	130	130	130	130
		実績	120	0	-	-	-	-	-
3	7882 行政体制強化・連携事業 移譲事務件数 単位	目標値	250	250	250	250	250	250	250
		実績	239	0	-	-	-	-	-
	単位	目標値							
		実績							
	単位	目標値							
		実績							

前期基本計画 平成27年度 施策方針書

政 策 : 06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策 : 02 住民自治につながる総合計画の確実な推進

施 策 : 03 新たな価値創造のための連携の推進

施策担当職・氏名 企画政策課総括主査 杉村英久

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

滝沢市の将来像の実現のため、現在盛岡広域首長懇談会において、広域での課題の解決と住民福祉の向上のため、人材育成、観光振興、国体、公共交通、企業誘致、消費生活、食・農推進、救急医療の8部会を設置し連携に取り組んでいます。また、本市の強みを生かし市内の大学、短期大学との学連携事業を実施しているほか、防衛施設を有する自治体として東北防衛局との調整を図りながら財源の確保を図っています。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

新たな広域連携としての地方中枢拠点都市構想が平成27年度より実施されることから中枢拠点都市である盛岡市と広域市町との役割分担と目的を明確にし、広域並びに本市の課題解決や新たな価値を創造する取組が求められています。また、国が進める地方創生にも注視し取組を検討する必要があります。

また、国の大綱や中期防衛力整備計画による自衛隊組織の再編やそれに伴う駐屯地周辺の環境や交付金に与える影響も注視する必要があります。

(3) 基本施策との関連性

「住民自治につながる総合計画の確実な推進」のために、本市の恵まれた環境と今までの取り組みを生かし、市民や多様な主体との連携による効果的な政策展開と経営資源（人財、財源など）を確保し新たな価値の創造を図り、住民自治の深化と総合計画の確実な展開と推進を図っていきます。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

滝沢市と広域全体の将来像を描き、広域と市民の暮らしを支えるための役割を担い、積極的な連携と新たな価値の創造につながる取組を検討し、展開していきます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題

総合計画の確実な展開と課題解決につながる学連携事業の在り方を検討し、また、地方中枢拠点都市構想による新たな連携について検討します。

(3) 基本計画内方針及び平成27年度重点課題に基づく優先順位の考え方

学連携事業、広域市町との連携の在り方と新たな連携、広域での本市の役割の検討を進めるとともに、市民の幸福に寄与する連携を研究します。

